

としょかん しら
図書館で調べてみよう!

テーマが決まったら、まず図書館へ行ってみましょう。

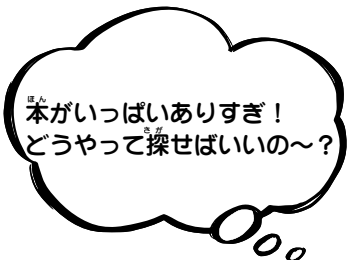
図書館には「学習に役立つ情報を調べるところ」という役割があります。

調べる学習は「本を読んで調べた内容をまとめること」です。

つまり・・・?

図書館は調べる学習をするのにぴったりの場所なんです!

でも・・・?



調べコン新聞



だいごう 第4号

はっこう 発行
ひろさき しりつ 弘前市立
ひろさき としょかん 弘前図書館

そんな時、役に立つのが **NDC** (日本十進分類法)



NDCってなあに?

展示コーナーにあるよ!
本を探すときに持って行ってね

図書館の本をジャンルごとに10個のグループに分け、グループごとに、順番に棚にならべる方法のことです。図書館の棚に、表にしたものが貼ってあります。

探しに行く前に、読みたい本がどのグループに分けられているかを、表で確認してみましょう。あてずっぽうで探すのときには良いですが、読みたい本が決まっている時は、こちらの方がスムーズに本を見つけることができます。

にほんじゅうしんぶんるいほう
日本十進分類法

図書館の本はNDC(日本十進分類法)という方法で、本を分類し、数字をつけて同じ場所に並べています。

- 0 総記 (調べる本、図書館について)
- 1 哲学・宗教 (心、道徳、宗教など)
- 2 歴史・地理 (昔のできごと、日本と世界など)
- 3 社会科学 (画や社会のしくみ、世界の生活など)
- 4 自然科学 (算数、宇宙、植物、虫、動物、体)
- 5 技術 (機械、乗り物、環境、料理、手芸など)
- 6 産業 (農業、漁業、林業、ペット、交通など)
- 7 芸術 (絵、版画、写真、工作、音楽、スポーツなど)
- 8 言語 (作文、方言、英語、その他言語など)
- 9 文学 (日本文学、外国文学など)

としょかん しら
図書館で調べるポイント



参考・引用：図書館を使った調べる学習コンクール「調べて・まとめる」4つのステップ (公益財団法人図書館振興財団)
<https://concourstoshokan.or.jp/concours/step>

- 1 図書館に行ってみよう
図書館は知識の宝庫です。書棚をながめて、テーマに関係した本やパンフレット、新聞記事をさがしましょう。
- 2 司書さんに聞いてみよう
本が見つからない時は、司書さんに相談してみましょう。関連した本の見つけ方、調べ方を教えてください。
- 3 百科事典は強い味方!
まずは百科事典にあたってみましょう。関連した事柄がわかって、そこから調べることが広がっていきます。
- 4 複数の本で調べよう
本を読み比べてみましょう。書いてあることが違うかもしれません。
- 5 図書館での関連の講座に参加しよう
調べる学習のやり方は、学校の授業のほかに、図書館でも教えてくれることがあります。家の人や友だちと行ってみましょう。

調べコン先輩へインタビュー！



ちば みこと
千葉 心寿さん

令和6年度応募作品（当時小学5年生）

「雪はエネルギー…雪がエネルギー!？」

そんなうまい話あるわけないだろ!!!

ちいき ゆうしゅうしょう ぜんこく しょうれいしょうじゅしょう
地域コンクール優秀賞・全国コンクール奨励賞受賞

ひろさきとしよかん えつらんしつ
弘前図書館 閲覧室にて
てんじちゅう
展示中！

Q 調べる学習コンクールに応募した理由を教えてください。

A 調べることが好きだから。

Q 作品を作る時、工夫した点を教えてください。

A ・弘前市と札幌市の雪エネルギー（雪を利用した発電）の現状の違いを比べてみた点。
・専門的でわかりにくいところは動画を見た点。

Q 作品を作る時、誰に手伝ってもらいましたか？

A 親・保護者、学校の先生、見学先の職員。

Q 作品を作る時、おもしろかったこと・楽しかったことは何ですか？

A テーマ決め、作品のタイトルを考えること、絵を描くこと、表紙をかくこと。

Q これからコンクールに挑戦する人へ、作品作りのアドバイスや応援メッセージをお願いします。

A 夏休みの思い出になります！頑張ってください。

じかい よこく
次回予告

じかい しら ほうほう かいせつ
今回はステップ3「もっと調べてメモをとる」方法を解説します！